



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月13日

上場会社名 株式会社ニッパンレンタル 上場取引所 東  
 コード番号 4669 URL <http://www.nippan-r.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 春彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理部長兼 総務部長 (氏名) 町田 典久 (TEL) 027(243)7711  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	3,955	8.1	225	△20.1	149	△31.7	65	△47.0
24年12月期第3四半期	3,657	12.9	282	371.1	218	—	124	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年12月期第3四半期	8.71		—					
24年12月期第3四半期	16.42		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	9,242	1,504	16.3
24年12月期	8,187	1,475	18.0

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 1,504百万円 24年12月期 1,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	9.3	400	5.8	300	4.2	150	△15.8	19.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年12月期3Q	7,602,520株	24年12月期	7,602,520株
-----------	------------	---------	------------

② 期末自己株式数

25年12月期3Q	30,126株	24年12月期	28,725株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期3Q	7,573,298株	24年12月期3Q	7,574,649株
-----------	------------	-----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前頁の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、国外経済の不安定要素が続いたものの、政府の経済政策や日銀の金融緩和などによって、企業収益の改善や輸出の持ち直しなど、景気回復の兆しが見られました。

当社の主たる需要先である建設業界を取り巻く環境も、継続する復興投資に加え、経済政策による公共投資の増加など、回復基調で推移してまいりました。しかしながら一方では、工事従事者不足や価格競争の激化などの懸念材料も抱えた不安定な状況となっております。

このような環境の中、当社は、社会問題でもある老朽化インフラに対しての点検車両や道路関連機械などを積極導入し、効率的な機械配置を進めることで売上拡大を目指してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、賃貸料収入が増加したことなどから、39億55百万円(前年同期比8.1%増)となりました。

利益面につきましては、賃貸資産の導入促進によって減価償却費や維持費用が増加したことなどから、営業利益は2億25百万円(前年同期比20.1%減)、経常利益は1億49百万円(前年同期比31.7%減)、四半期純利益は65百万円(前年同期比47.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債・純資産の変動状況

#### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べて2億56百万円増加し、26億8百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が2億68百万円、売掛金が51百万円、繰延税金資産が18百万円それぞれ増加、受取手形が56百万円減少したことなどによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べて7億99百万円増加し、66億34百万円となりました。主な要因といたしましては、賃貸資産が7億19百万円、社用資産が1億22百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べて3億35百万円増加し、31億10百万円となりました。主な要因といたしましては、短期借入金が2億43百万円、未払金が1億54百万円、賞与引当金が38百万円それぞれ増加、支払手形が36百万円、未払法人税等が13百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

#### (固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べて6億90百万円増加し、46億28百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金が5億86百万円、長期未払金が2億40百万円それぞれ増加、社債が1億34百万円減少したことなどによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べて29百万円増加し、15億4百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が20百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月19日付「平成24年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました通期の業績予想につきましては、今年の2月に成立した補正予算の執行が年末にかけて本格化していること、また、当社の収益構造上、第4四半期の利益の割合が高いこともあり、現時点におきましては予想を据え置きとさせていただきます。

なお、今後、業績予想の見直しが必要と判断された場合には、すみやかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,182,437	1,450,709
受取手形	326,365	270,237
売掛金	765,849	817,726
商品	8,492	8,147
貯蔵品	7,804	6,348
繰延税金資産	23,993	42,969
その他	49,378	24,854
貸倒引当金	△12,700	△12,600
流動資産合計	2,351,621	2,608,394
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
機械及び装置(純額)	2,160,409	2,668,619
車両運搬具(純額)	1,120,684	1,315,134
その他の貸貸資産(純額)	103,446	120,616
貸貸資産合計	3,384,540	4,104,370
社用資産		
建物(純額)	377,826	421,035
土地	1,711,241	1,704,049
その他の社用資産(純額)	114,665	201,183
社用資産合計	2,203,732	2,326,267
有形固定資産合計	5,588,273	6,430,638
無形固定資産		
投資その他の資産	42,464	45,961
繰延税金資産	25,161	18,284
その他	225,496	184,060
貸倒引当金	△46,007	△44,492
投資その他の資産合計	204,649	157,852
固定資産合計	5,835,387	6,634,452
資産合計	8,187,008	9,242,847

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	482,816	446,507
買掛金	200,108	193,512
短期借入金	1,087,272	1,330,313
1年内償還予定の社債	148,000	148,000
未払金	643,258	797,967
未払法人税等	62,106	48,428
賞与引当金	28,528	66,990
その他	122,221	78,397
流動負債合計	2,774,312	3,110,117
固定負債		
社債	802,000	668,000
長期借入金	2,062,961	2,649,659
長期未払金	1,032,305	1,272,547
資産除去債務	39,356	37,414
その他	1,054	399
固定負債合計	3,937,677	4,628,021
負債合計	6,711,989	7,738,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	721,419	721,419
資本剰余金	193,878	193,878
利益剰余金	553,219	573,752
自己株式	△3,957	△4,229
株主資本合計	1,464,560	1,484,820
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,604	19,887
繰延ヘッジ損益	△145	—
評価・換算差額等合計	10,459	19,887
純資産合計	1,475,019	1,504,707
負債純資産合計	8,187,008	9,242,847

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,657,516	3,955,363
売上原価	2,447,402	2,728,597
売上総利益	1,210,113	1,226,766
販売費及び一般管理費	927,146	1,000,809
営業利益	282,966	225,956
営業外収益		
受取利息	271	313
受取配当金	666	800
損害保険受取額	17,134	19,551
補助金収入	14,670	—
受取賃貸料	2,700	2,700
その他	3,043	4,307
営業外収益合計	38,486	27,673
営業外費用		
支払利息	86,953	95,057
社債発行費	11,886	—
事故復旧損失	3,050	3,761
その他	1,265	5,645
営業外費用合計	103,156	104,464
経常利益	218,296	149,165
特別利益		
固定資産売却益	323	—
特別利益合計	323	—
特別損失		
固定資産売却損	467	—
固定資産除却損	1,421	12,104
減損損失	6,618	8,885
特別損失合計	8,506	20,989
税引前四半期純利益	210,112	128,176
法人税等	85,695	62,200
四半期純利益	124,417	65,975

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。